

事業所向け

児童発達支援・放課後等デイサービス

自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			法令を遵守したスペースを確保したうえで、安全面に配慮している。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	1		法令を遵守した職員数を確保したうえで、時間帯や利用者の状態に応じて調整を行っている。
	3	本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	1		現状は大規模な設備は必要としていないが、生活導線を意識した配置を意識している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8			消毒・換気に努め、危険な箇所には常に配慮し策を講じている。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	3		すべての職員が平等に参画しているかという点において改善の必要を感じる面もある。
	2	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			職員間で共有し、業務改善につなげていけるように努めている。
	3	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1		定期的に行っている。
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2	1	第三者評価はまだ行っていないが、関連施設から助言を受けることで、業務改善につなげていけるよう努めている。
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	2		広く研修は紹介しているが、参加者が偏ってしまう傾向はある。皆が参加しやすい雰囲気を作っていけるよう努めていきたい。
適切な 支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	2		アセスメントシートを共有し、複数の目で分析及び課題の抽出を行えるように努めている。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	8			ガイドラインの研修も行ない、支援計画に盛り込み支援に活かすよう意識している。
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			個別と集団のバランスは個々の利用者の状況等によって変わってきてしまうことも多いが、柔軟に対応できるよう組み合わせている。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	6	2		支援計画を意識し支援に活かすよう周知しているが、職員間で認識にバラつきを感じることはある。
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	3		ミーティングなどで意見交換し行っている。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1		利用者の状況に応じて柔軟に対応している。一方で、あえて固定化している部分もある。
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8			平日ではできないことを長期休暇に設定したり、柔軟な支援を検討している。
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1	2	日々、ミーティングなどで努めているが、『必ず』とは言いきれない面もある。また、職員すべての参加が難しいこともあり、行き届かない事もある。共有の大切さを意識し、努めていきたい。
	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1	2	

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
	10	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			支援記録、日報、連絡帳などわかりやすい記録に努め、それをもとに振り返りを行っている。
	11	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	1		放課後等デイサービス計画を共有し、複数の目で再アセスメントを行い見直しの必要性を判断するように努めている。
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1		管理者・児童発達支援管理者が主に参画しているが、必要な時には、参画するにふさわしい人を選抜することもある。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間で支援内容等の十分な情報共有が行われているか	5	3		積極的には行っていないが、保護者の意向があった場合、必要性を感じた場合には努めている。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	4	2	1	意向があれば、積極的に情報提供を行っていく用意はある。
	6	児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	3		助言や研修の機会は活用するように努めている。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	1	4	地域の公園にでかける機会を設定し、交流できるように心がけている。コロナ禍で難しい面もあったので、今後は、より積極的な形で広げたいと思っている。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1	3	やりきれていない現状である。積極的に地域に働きかけていく機会を検討していきたい。
保護者への説明責任等	1	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			説明時に口頭での説明と同時に、常に教室内に掲示もしている。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	8			支援計画に沿って、支援内容を説明する機会を大事に設定している。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	2		保護者支援にも努めているが、個々の指導員の力量の差もあり、ペアレント・トレーニングとまでは難しくやりきれていないと感じる面もある。
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			保護者と直接顔を合わせる機会がなかなか持てないが、その分、連絡帳でのやりとりを密に行えるように心がけている。
	5	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			連絡帳や面談等で、保護者の悩みごとや困りごとを受け止め助言するなど保護者支援に努めている。
	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	3	2	現状では、行っていない。コロナ禍で躊躇していた面、望んでない保護者がいることに配慮している面もある。どんな形なら無理がないかを検討しながら、そういう機会も設けていきたい。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			対応マニュアルをもとに対応。各職員に報告・連絡・相談を徹底し、大事に至る前に迅速に対応するように努めている。

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			コミュニケーションツールの利用、言語の文字化など個々人の特性に応じて配慮するように努めている。
	9 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	2	2	定期的に活動の様子を広く紹介したり発信したりはやりきれしていない。今後、HPの活用など検討していきたい。
	10 個人情報に十分注意しているか	8			個人情報同意書もとりかわし、十分に注意している。が、一方で、注意してもきれいなジレンマも感じる
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	7	1		マニュアルを周知する機会を設けるとともに、常に見えるところに掲示してその徹底に努めている。ただ、保護者には頻繁には行っていない。
	2 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2		年に2回の避難訓練を義務づけている。いろいろなパターンを想定した訓練を今後は検討していきたい。
	3 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	2		虐待防止チェックリストを常に見えるところに掲示し意識化させると同時に、それを活用した研修も行っている。
	4 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			身体拘束に対する手続きは確認しており、支援計画にも記載欄を設けている。引き続き、周知徹底を図っていきたい。
	5 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	3		アレルギーの情報は把握しているが、医師の指示書が必要な利用者は現状ではない。必要となれば、適切な対応を図っていきたい。
	6 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			報告書も作成し、振り返りにも努めている。ただ、情報共有が遅滞してしまうこともあるので、より迅速性を徹底していきたい。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。